

## ～断水時に役立つ防災井戸～

防災井戸とは、災害により水道が長期の断水状態になった場合に備え、洗濯及びトイレの洗浄等、市民の生活用水（非飲用）を供給するための井戸です。

藤沢市では、自主防災活動（共助）の一環として、市内にある井戸について、災害時に地域の生活用水を確保するため、井戸所有者の同意を得て、自主防災組織等の代表者から申請していただき、審査の上、「防災井戸」として指定しています。

片瀬地区内の防災井戸の場所は「片瀬地区防災マップ」に掲載されています。



# 片瀬地区防災だより

発行日:2024年(令和6年)3月31日  
 発行:片瀬地区自主防災協議会  
 事務局:片瀬市民センター地域づくり担当  
 住所:藤沢市片瀬3-9-6  
 電話:0466-27-2711  
 F A X:0466-25-8907  
 メール:fj-kata-c@city.fujisawa.lg.jp

## 能登半島地震の発生を受けて

2024年元日、最大震度7を観測する能登半島地震が発生し、多くの方が被災され、今でも避難生活を余儀なくされています。東日本大震災から13年目を迎える今年、自分たちの命を守るために何が必要なのか、何をしなければいけないのか、改めて考える必要があります。片瀬地区の防災力を高めていくために、自助・共助・公助の観点から大切なことをお伝えします。

## 行政が行う 公助

### 津波災害警戒区域内の看板を更新しています！

現在更新している看板では、海拔表示等に加え、津波災害警戒区域及び想定される津波の高さを表示することで、津波に対する注意喚起の強化が図られます。



### 片瀬地区の防災に関する各種情報の一覧

地震や地震により発生する可能性がある津波や土砂災害などの情報は、次のQRコードからご覧いただけます。また、各種ハザードマップは片瀬市民センターで配布しています。

①ふじさわ防災ナビ

②津波ハザードマップ

③自治会・町内会ごとの津波避難マップ  
 (浸水被害想定地区のみ)



④土砂災害・洪水ハザードマップ

⑤藤沢市防災アプリ(ハザードン)



Android版

ios版



## 自分で守る 自助

### 1. ローリングストックを実践しましょう

ローリングストックとは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費しながら買い足すことで、常に一定量の食品を家庭で備蓄している状態を保つ方法です。

備蓄食料は、缶詰や乾物、日持ちする根菜類や芋類を用意しましょう。家族分の食料を最低3日分、可能であれば7日分ストックしておくことが理想です。



### 2. 飲料水と簡易トイレを備蓄しましょう

災害時は断水が発生し、水が使用できなくなる場合があります。長期保存が可能な飲料水としてミネラルウォーターなどの備蓄と、使い捨て簡易トイレの備蓄が大切です。目安として、飲料水が1人1日3L、簡易トイレが1人1日5回分を家族分最低3日、可能であれば7日分ストックしましょう。

**知っておこう 簡易トイレの作り方**

トイレが使えない場合や、簡易トイレが足りない場合は、下図を参考に作ってみましょう。

※防臭袋や消臭剤で臭いの対策をしましょう。

※「ふじさわ防災ナビ」から抜粋

### 3. 地震に備えましょう

地震はいつ起こるかわかりません。家具が倒れ、下敷きになると圧死する危険性があります。転倒防止用の突っ張り棒で家具を固定しておきましょう。その他に重いものは棚の下部に収納するなど、重心を下にしておくことも有効です。





## 4. 家族で避難先を決めておきましょう

災害時は通信インフラが被災し、スマートフォン等の通信機器が使用できなくなる場合があります。家族がバラバラになっていた場合の集合場所や避難先をあらかじめ決めておきましょう。また、安否確認と自分の安否情報を登録できる災害用の伝言ダイヤルや伝言掲示板等の活用も推奨します。



災害用伝言  
ダイヤル  
(171)



災害用伝言板  
(WEB171)



Net (ネット)  
119緊急通報  
システム

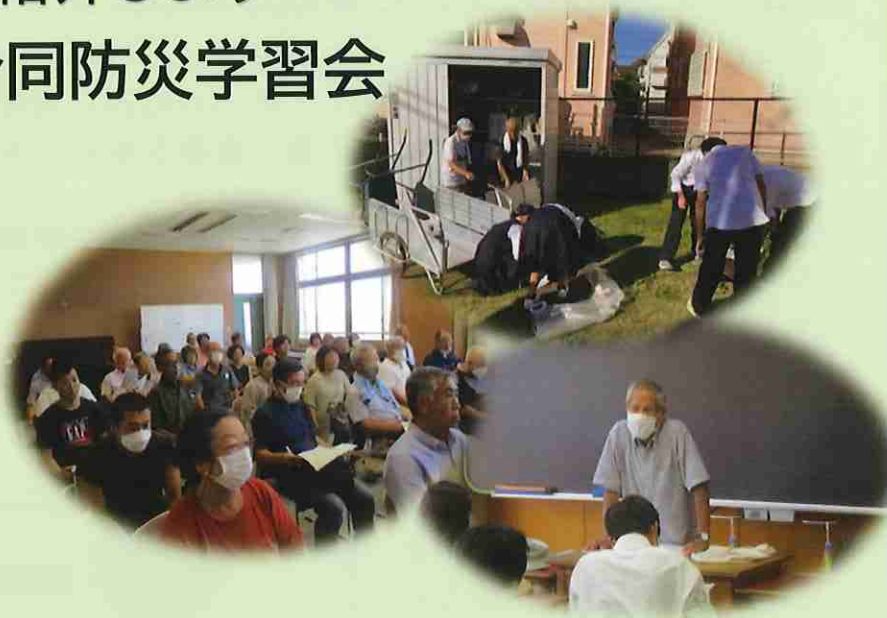
## みんなで守る 共助

～地域の防災活動を紹介します～

### ①片瀬中学校との合同防災学習会

日時  
2023年9月1日(金)

内容  
片瀬地区26自治会・町内会の役員と全生徒が合同で行う学習会です。地域で取り組んでいる防災活動について生徒に説明した後、集団で下校しながら災害時の危険箇所の確認、公園などにある防災倉庫内のリヤカーや担架の組み立てを生徒と一緒に行いました。



### ②片瀬地区総合防災訓練の実施

日時  
2023年9月9日(土)

場所  
片瀬小学校

内容  
片瀬地区の自治会・町内会(江の島を除く)が集い、起震車や濃煙体験、車いすの操作体験のほかに、防災グッズの展示や非常食の試食、藤沢市消防団第2分団による模範操法の披露を行いました。



## ③津波対策訓練の実施(市主催)

日時  
2023年11月5日(日)

対象地域  
片瀬地区、鶴沼地区、辻堂地区で「相模トラフ沿いの海溝型地震西側モデル」の津波災害警戒区域及びその周辺地域

内容  
対象地域の自治会・町内会で決めている避難目標に向けて避難訓練を行いました。

実施結果や当日の  
写真はこちらから!



## ④指定避難所開設訓練を実施

災害が発生し、自宅に住むことができなくなった時の生活の場としての避難所は、近隣の地域や避難した人が中心となり運営を行うこととなります。片瀬地区の指定避難所でも近隣の自治会・町内会が集結し、避難所開設までの流れなどを確認しました。

### ◎ 片瀬中学校

日時  
2023年11月23日(木・祝)

内容  
避難所運営マニュアルに基づき、避難者の受付、物資配布、簡易トイレの準備等、避難所開設までの流れを確認



### ◎ 片瀬小学校

日時  
2023年12月2日(土)

内容  
①防災講話「災害支援とジェンダーの視点を」  
②防災倉庫の清掃・資機材の確認  
③発電機、投光器等の設置訓練(夜間の開設を想定)



※藤沢市議会  
加藤彩乃議員

### ◎ 湘南白百合学園中学・高等学校

日時  
2023年12月16日(土)

内容  
①内容: 防災倉庫内の資機材の組み立てや取り扱いの確認を実施  
②発電機、投光器、簡易テントやダンボールベッドの設置訓練(夜間の開設を想定)

